

かこさとしの ひみつ展

— だるまちゃんとさがしにいこう —

2018.7.7(土) — 9.9(日)

川崎市市民ミュージアム 企画展示室1

開館時間：9時30分—17時00分(入場は16時30分まで)
※夏休み期間の土曜日(7月21日・28日・8月4日・11日・18日)は
19時まで開館延長(入場は18時30分まで)

休館日：毎週月曜日

※7月16日(月)は祝日のため開館、翌17日(火)は休館

観覧料：一般600円(480円)、

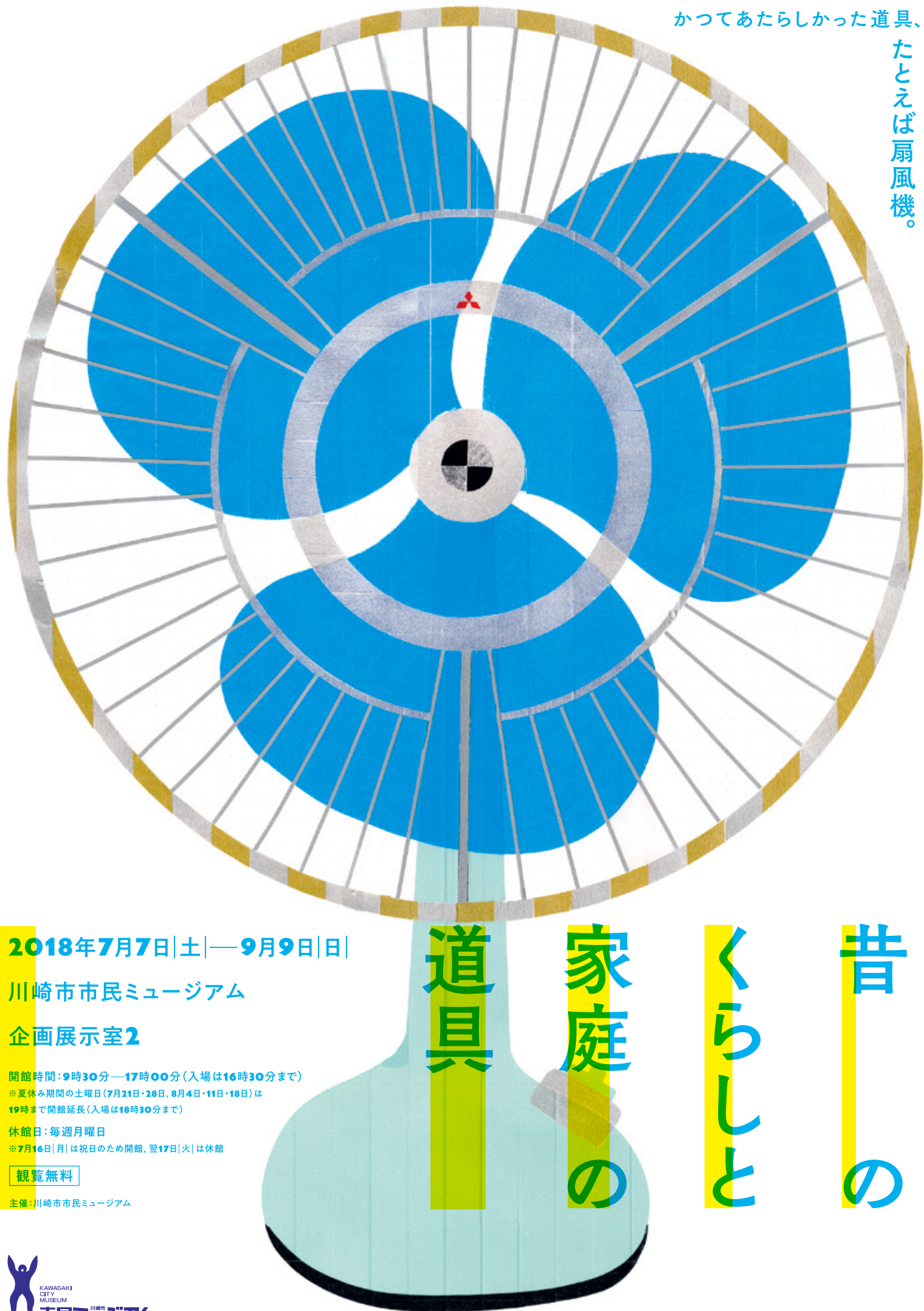
65歳以上・大学生・高校生450円(360円)、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金 ※障害者手帳をお持ちの方およびその介護者は無料

主催：川崎市市民ミュージアム 後援：川崎市教育委員会

協力：有限会社加古総合研究所、小濱鐵道株式会社、株式会社北野書店、株式会社信成社、
株式会社福音館書店、株式会社小峰書店、株式会社童心社、一般社団法人農山漁村文化協会、
株式会社復刊ドットコム、株式会社瑞雲舎、株式会社白泉社、株式会社文藝春秋、
株式会社フレール館、株式会社ポプラ社、株式会社青土社、
越前市かこさとしふるさと絵本館「碓」、川崎市立中原図書館(順不同)

かつてあたらしかった道具、
たとえば扇風機。



2018年7月7日|土|—9月9日|日|

川崎市市民ミュージアム

企画展示室2

開館時間: 9時30分—17時00分(入場は16時30分まで)

※夏休み期間の土曜日(7月21日・28日、8月4日・11日・18日)は

19時まで開館延長(入場は18時30分まで)

休館日: 毎週月曜日

※7月16日|月|は祝日のため開館、翌17日|火|は休館

観覧無料

主催: 川崎市市民ミュージアム

道具

家庭の

くらしと

昔の

か さ と し の み つ 展

『未来のだるまちゃんへ』文藝春秋刊

かこさとし プロフィール

1926年福井県武生市(現・越前市)に生まれる。東京大学工学部応用化学科卒業。工学博士。技術士(化学)。児童文化の研究者でもある。大学卒業後、民間企業の研究所に勤務しながら、セツルメント活動に従事。子ども会で紙芝居や幻灯などの作品を作り、59年『だむのおじさんたち』で絵本作家の道へ進む。代表作に『だるまちゃんとてんぐちゃん』『からすのパンやさん』『どろぼうがっこう』など。『かわ』『海』といった科学絵本のほか、『伝承遊び考』など著書は600点以上にのぼる。2008年菊池寛賞、2009年日本化学会より特別功労賞受賞。2013年福井県越前市に「かこさとし ふるさと絵本館」(らく)が開館し、2018年には武生中央公園(「だるまちゃん広場」など)を監修した。

「だるまちゃん」とてんぐちゃんや「からすのパンやさん」など、皆さんが一度は目にしたことがある絵本の作家かこさとしは、50年以上にわたりおはなしの絵本やかがくの絵本などたくさん作品を発表し続けました。

物語をつくるようになったのは、1950年代の川崎市でのセツルメントと呼ばれる活動がはじまりです。子どもたちに作文や絵の描き方を教えるほか、自分でも紙芝居や幻灯をつくって、子どもたちに読み聞かせていました。このときの体験が、のちの絵本づくりに大きく活かされています。

本展では、かこさとしが生み出した作品を一堂に集め、そのひみつに迫ります。「だるまちゃん」「シリーズや」「からすのパンやさん」の一面面をはじめ、「どろぼうがっこう」「また」「かわ」「や」「たべものたび」など科学絵本の全ての場面を展示するほか、ひみつのキーワードとなる「見る」「知る」「学ぶ」「そして」「食べる」場面を中心に展示します。

川崎の子どもたちとの出会いから花開いたかこさとしの世界を、いっしょに楽しみましょう！

本展準備中の5月2日にかこさとし先生が92歳でご逝去されました。

謹んで心からご冥福をお祈り申し上げるとともに、かこ先生が作品に込めてきた想いを改めて多くの方に感じていただければ幸いです。

右から『どろぼうがっこう』(備成社刊1973, Satoshi KAKO)『からすのパンやさん』(備成社刊1973, Satoshi KAKO)『どろぼうがっこう』(備成社刊1973, Satoshi KAKO)『たべものたび』(重信社刊)『ははのはなし』(福音館書店刊) Illustrations ©Kako Research Institute Ltd.

関連イベント

- ベビーカーツアー *

7月19日(木)11:45~(30分程度)

企画展示室1/0歳~未就学児とその保護者/親子6組/要観覧券

7月5日(木)応募締切
- 対話型鑑賞ツアー「オシャベリ鑑賞会」*

7月21日(土)14:00~15:00

企画展示室1/5歳~小学生とその保護者/親子10組/要観覧券

7月7日(土)応募締切

[協力]アートコミュニケーション東京
- 光しよばいワークショップ *

かこさとし先生と科学者の藤嶋昭先生が中心になって作られた絵本「太陽と光しよばい」のなかに出てくる、光しよばいの実験を行います。光しよばいとは、太陽や蛍光灯などの光を受けると空気や水をきれいにする、いろいろなはたらきをする物質のことです。

7月28日(土)14:00~15:00

研修室2/小学5~6年生とその保護者/親子5組/参加無料

7月14日(土)応募締切

[講師]地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) 落合剛先生ほか、東京理科大学 サイエンスコミュニケーションサークル ちびらば
- だるまちゃん音頭をおどろ！

かこさとし先生が作られた「だるまちゃん音頭」を、愉快な動きと一緒に楽しく踊ります。踊る前に造形作家・早末恵理氏作の大型仕掛け絵本「だるまちゃんとてんぐちゃん」の読み聞かせがあります。

8月5日(土)14:00~15:00

道徳展示空間/当日直接会場へ/先着100名/参加無料

[協力]造形作家・早末恵理、株式会社福音館書店
- 「からすのややさん」で経営のおはなし *

8月11日(土・祝)14:00~15:00

研修室2/小学3年生以上とその保護者/親子12組/参加無料

7月28日(土)応募締切

[講師]星城大学 経営学部教授 鈴木愛一郎
- ナイト・ミュージアム! 担当芸員による大人向けギャラリートーク

8月18日(土)17:00~17:30

企画展示室1/当日直接会場へ/要観覧券
- かこさとし幻灯上会

かこさとし先生が1950年代に川崎セツルメントの活動で制作された幻灯を上映します。絵本化していない作品もご覧いただける貴重な機会です。

8月19日(日)14:00~15:00

映像ホール/定員270名/当日先着順/参加無料

上映作品:『ぼくのかあちゃん』——1954年 15分

『自転車にのっていったお父ちゃん』——1956年 15分

『わっしょい わっしょい ふんぶんふん』——1954年 15分

[協力]一般財団法人大阪国際児童文学振興財団特別専門員、早稲田大学演劇博物館招聘研究員 簗谷花
- 『からすのパンやさん』おつかい大作戦! *

絵本のお話を遊ぶ、ストーリー・オリエンテーリングです。絵本の中にいたいろんなからすさんが話しかけてきますよ! からすさんのために買い出しに出かけましょう!

8月25日(土)14:00~16:00

道徳展示空間/3歳~小学生とその保護者/親子12組/参加無料

[講師]造形作家・早末恵理

[協力]越前市かこさとしふるさと絵本館(らく)

8月11日(土・祝)応募締切
- ギャラリートーク *

9月2日(日)14:00~15:00

企画展示室1/当日直接会場へ/要観覧券

[ゲスト]有限会社加古総合研究所 鈴木万里

* マークのイベントはHP(<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>)よりお申し込みください。応募多数の場合は抽選のうえ、結果は応募締切後1週間をめどにメールでお知らせします。

＊展覧会のお手伝いをしてみませんか？企画展ボランティア募集中！詳細はHPにてご確認ください。



本展準備中の5月2日にかこさんと先生が
92歳でご逝去されました。

謹んで心からご冥福をお祈り申し上げるとともに、
かこ先生が作品に込めてきた想いを
改めて多くの方に感じていただければ幸いです。

右から「どろぼうっころ」備成社刊①1973, Satoshi KAKO
『からすのパンやさん』備成社刊②1973, Satoshi KAKO
『どうぐ』瑞雲社刊
『たべものたび』童心社刊
『ははのはなし』福音館書店刊
Illustrations © Kako Research Institute Ltd.



●かこさとしと幻灯上映会

かこさとし先生が1950年代に川崎セツメントの活動で制作された幻灯を上映します。絵本化していない作品もご覧いただける貴重な機会です。

8月18日(日)14:00~15:00

映像ホール／定員270名／当日先着順／参加無料

上映作品：『ぼくのあちゃん』——1954年 15分
『自転車についてったお父ちゃん』——1956年 15分
『わっしょい わっしょい ふんふんふん』——1954年 15分

〔協力〕一般財団法人大阪国際児童文学振興財団特別専門員、早稲田大学演劇博物館招聘研究員 鷲谷花

●『からすのパンやさん』おつかい大作戦！＊

絵本のお話遊ぶ、ストーリー・オリエンテーションです。絵本の中心にいたるんかなからさんが話しかけてきますよ！からすさんのためににお買い物に出かけましょう！

8月25日(土)14:00~16:00

遊進展示空間／3歳〜小学生とその保護者／親子12組／参加無料

〔講師〕造形作家・早未恵理

〔協力〕越前市かこさとしふるさと絵本館「拓(らく)」

8月11日(土・祝)応募締切

●ギャラリーツアー ＊

9月2日(日)14:00~15:00

企画展示室1／当日直接会場へ／要観覧券

〔ゲスト〕有限会社社古直総合研究所 鈴木万里

* マークのイベントはHP(<http://www.kawasaki-museum.jp/event/>)よりお申し込みください。応募多数の場合は抽選のうえ、結果は応募締切後1週間をめどにメールでお知らせします。